

令和元年度 抵抗加熱技術部会 技術交流・見学会 本田技研工業株式会社 熊本製作所 見学記

- 1.日 時：令和元年10月25日（金） 14時～15時15分
- 2.見学場所：本田技研工業株式会社 熊本製作所
- 3.説明者：生産業務部 総務課 西田浩 様
- 4.出席者：14名（事務局含む）
- 5.概要

25日の午前中に熊本駅近くのくまもと森都心プラザの会議室にて抵抗加熱技術部会を実施し、午後から本田技研工業株式会社 熊本製作所を訪問した。

本田技研工業株式会社 熊本製作所は、熊本駅から北東に24kmほどに位置した菊池郡大津町にある。熊本製作所は、ホンダの国内製作所の中で、4番目に出来た製作所であり、昭和51年に操業を開始、国内唯一の二輪車の製造工場であり、他にもエンジンを活用した発電機、耕うん機などのパワープロダクツ製品も製造している。また、アルミ鋳造の熱処理工程でガスと電気、2つの熱源を使い分ける「ハイブリッド熱処理炉」を開発し大幅な省エネを実現し、平成30年度省エネ大賞経済産業大臣賞も受賞された事業所でもある。今回は、一般見学であり、パワープロダクツ製品組立、二輪車のエンジンの組立、生産機種を展示されたショールームを見学させていただいた。

最初の事業紹介の時間では、西田様より、熊本製作所の概要、二輪車の生産工程の動画を交えて詳しく説明をしていただいた。

その後、工場見学を実施した。見学では、パワープロダクツ製品の組立ライン、二輪車のエンジン組立ライン、そしてショールームの順で見学を行った。各ラインとも整理整頓され、人による組立ラインでもロボットと並行しつつ、キビキビとした作業をされていたのが印象的であった。エンジンも製造されているが、鋳造工程での熱源は電気とガスの特性を生かし、採用されているとのこと。また、ショールームでは二輪好きにはたまらないレース車両や最新の大型機種、また日本の二輪の歴史とともにあるスーパーカブに交じって、製作所社員のアイデアコンテストでの優秀作品も展示されていた。（ついつい、くまモンの作品に目が行ってしまいますが…）

さすが、二輪、四輪の国内だけでなく世界的なメーカーであるホンダの生産工場であり、今の大型組立現場を見ることができるとともに、ライン作業他においても、常に品質、生産性を改善しつつ、ホンダイズムを体現する雰囲気味わうことができた貴重な技術交流・見学会となった。



写真1 本田宗一郎のパネル
『安全なくして生産なし』



写真2 アイデアコンテスト優秀作品



写真3 説明風景



写真4 ショールームでの集合写真